

(1)



筑西市生涯学習課




第 16 号


発行日：令和3年3月15日

編 集：生涯学習情報紙編集委員会
TEL 0296-22-0182

4つ葉の“くろーばー”のタイトルは、下館・関城・明野・協和の4つの地区がいつまでもなかく幸せなまちをイメージしたものです。




 筑西市の歴史を探索

 落ち葉と触れあい、里山体験



 パソコンを使ってプログラミング体験

 英検対策としての面接練習



土曜日に子どもたちに学習や体験の場を!!
土曜日学習「筑西探検!!」「ちくせいPPP」

平成27年度より、土曜日に学習やさまざまな体験活動の機会を提供する「土曜学習」を実施しています。

小学5・6年生を対象とした「筑西探検!!」では、市の魅力を知り、市を愛する子どもたちを育むことを目的とし、NPO法人や企業の方々、筑西市役所文化課・観光振興課にもご協力をいただきながら、歴史探索、里山体験・著作、プログラミング体験を実施しました。市内に住んでいても、初めて訪れる場所も多く、楽しみながら活動していました。

中学生を対象とした「ちくせいPPP (Practice Power Perfect)」とは、英語検定の学習を、市民講師による個別指導を中心に行いました。参加者からは、「分かりやすかった」、「ていねいに教えてもらえてよかった」などの感想が寄せられました。

今後も市民の皆様のご協力をいただきながら、このような学習の機会を提供し、子どもたちの豊かな体験、学習支援の一助を担っていきます。

~市民だれもが、いつでも、どこでもいきいきと学び交流するまち~

各公民館の取組

中央公民館

生涯学習と交流活動の拠点

中央公民館は、「市民だれもが、いつでも、どこでもいきいきと学び交流するまち」の推進・充実と住民の交流・仲間づくりを目指し、教養と生活文化の振興、社会福祉の増進への寄与、交流の場となるために様々な活動を行っています。

主な活動として、健康大学高齢者学級、女性学級、自主講座団体、地域女性団体連絡会、生活学校等々の活動拠点として、また、筑西市の教養・文化情報の発信拠点として、市民の皆様へのニーズにあった公民館活動を実施しています。



現在、公民館では、コミュニティ化を推進するために、利用制限を緩和して、市民の皆様が使いやすいような運営方法を目指しています。

地域が元気になる活動やイベントを開催して、地域に人々が集える場所を作りましょう。皆様のご要望をお聞かせください。

中央公民館

「片づけ入門」講座を開講して

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、たくさんの方の講座が中止となりましたが、10月開講の「片づけ入門講座」は、3密を避け、マスクを着用しながら、5回にわたり開催しました。

講師は、市内在住の田口淳子先生にお越し頂き、定員を超える申し込みがありました。田口先生は、「片づけ収納アドバイザー」として、日々活躍されています。



この講座は、住まいの片づけを場ごとに学べる講座で、キッチン、クローゼット（洋服）、リビング、紙類（プリント類）、実家のお片づけ、ずっとキレイに保つ方法など、普段の生活の参考となる片づけ講座になっています。



受講生は、熱心に先生の話に聞き入って、気持ちが入り、素晴らしいなど、大変好評に終了することができました。

伊讚公民館

グラウンド・ゴルフ愛好会

～コロナ禍に負けず～

健康大学伊讚学級には、グラウンド・ゴルフ愛好会があり、最高齢85歳のS子さんを含め23名で活動しています。

コロナ禍にあり、公民館行事のほとんどが開催中止となる中、毎週火曜日8時～11時頃まで、公民館隣の神明近隣公園にて練習を重ねています。毎回ほぼ全員が参加し、4ラウンド（32ホール）を回ります。なるべく密を避け、用具の消毒等、コロナ対策をとりながらの活動です。例年、春（1泊）・秋（日帰り）2回のグラウンド・ゴルフ大会を実施していますが、今年は、秋の大会のみ11月10日（火）に「下妻ほつとランドきぬ」にて開催しました。日頃の練習成果を充分に発揮する



とともに、楽しいひとときを過ごしました。公民館としては、今後も愛好家の発展、充実の為に、サポートして参りたいと思います。

川島公民館

コロナ禍での公民館活動

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、4月から5月にわたり閉館することになり、その間に図書室の整理整頓をしました。

ジャンルや作家別に分類して、「見やすく・探しやすい」しました。再開後は、本を借りたい、寄贈したいという連絡が増えました。6月からは、各部屋の定員を減らし、入口での消毒、3密を避け、ソーシャルディスタンスを守って再開することができました。活動後は、名簿の提出、部屋の消毒の協力をお願いします。

1か月の利用者は、500人程度に減りましたが、「公民館からクラスターを出さない」を合言葉に活動しています。

来年度は、「仲良く・楽しく・元気よく」の活動を目指し、公民館に活気が戻ることを願っています。



竹島公民館

竹島地区健康大学の取り組み

コロナ禍の中、公民館活動も初夏には、ほとんどの活動が停止となり、各種の行事等も中止になりました。

そんな中、健康大学では行事の検討を行い、3密を避けながら室外で、かつソーシャルディスタンスも確保できる活動について協議したところ「グラウンド・ゴルフだ。」と言う意見にまとまり大会を計画しました。

1回目は9月16日に、2回目は10月21日に開催しました。高島地区の鹿島神社の境内で21名、22名が参加し、2ゲームマッチで行いました。



結果は2回とも別々の方が入賞となり、天候にも恵まれ、楽しい1日を過ごすことができました。

(3)

地域の健康大学の「グラウンド・ゴルフ」クラブの皆様と交流を深めながら活動していきたいと思えます。

今後も他の

養蚕公民館

健康大学養蚕学級の活動について

コロナ禍の中、「学級生一人ひとり」が、社会的能力を高めながら、積極的に生きがいをもって学習することを目的に、9

月から「絵手紙」、「童謡」、「ヘルスアップ」、「てくてく散歩」、「グリーンアウト」、「グラウンド・ゴルフ」、「折り紙」の各クラブが、感染防止対策を徹底しながら、活動を再開しました。



また、9月8日に成田河川敷運動公園で「グラウンド・ゴルフ大会」、



10月8日に「川柳教室」、11月20日に「ザ・ヒロサワ・シテイ」見学会、12月4日には「防災教室」を実施しました。コロナ禍に負けず明るく元気な学級生が一体となり、心豊かに楽しい活動に取り組んでいます。

五所公民館

「新五所公民館」について

五所公民館は、一昨年に実施された耐震診断で、震度6強から震度7に達する大規模地震の震動及び衝撃により、



倒壊または崩壊する危険性が高いと診断されました。このため、令和元年8月1日から五所公民館の利用が中止となりました。

五所公民館事務室が五所小学校内に移り、代替施設として「五所宮転作促進研修センター」をお借りして活動を続けていました。「新五所公民館」は、隣接する五所小学校敷地で建設が進み、令和3年3月から使用できます。

昭和55年から五所地区の生涯学習の拠点として、活動してきた建物が無くなってしまうのはたいへん残念なことですが、「新五所公民館」が五所地区の生涯学習の更なる充実のため、役だつていくようにこれからも努めてまいります。



中公民館

「コロナ禍自粛中の健大活動

健康大学中学級では、10のクラブ活動を実施しています。今年度は、コロナ禍による外出自粛や、3密防止の観点から、活動を自粛しているクラブが多くなっています。

こうした中、健康大学の花壇クラブは、3密を避けられる室外での作業であることから、活動を行なっています。県主催の環境美化コンクールにおいて、以前県知事賞を受けた実績があるクラブ活動です。

今までの経験と期待を感じながら水やり等の活動に励んでいます。花の種まきから植え付けには、適した時期があり、時期を見通した計画的な花壇活動に努めています。



今年度も花栽培のノウハウを持つクラブ長を中心に、サルビア、マリーゴールド、日草が見事な花を咲かせました。現在、春に向けピオラの種まきをし、肥培管理を行っています。



河間公民館

第44回文化祭を迎えて

「with「コロナ」」



今年の文化祭は、コロナ対策をとりながら11月6日(金)〜8日(日)に「展示のみの文化祭」と、最終日には70数名の参加をいただき「講演会」を実施しました。普段会えない方も参加してください、中止するとすべてが止まってしまう事を改めて認識した文化祭でもありません。



講演会は、「社会福祉協議会」、「健康づくり推進委員会」、「健康大学」との合同の講演会としました。

講師として、地域のホームドクターの落合先生をお招きし、「新型コロナウイルス」の講演をいただきました。落合先生からは、「ワクチンができるまで長い付き合いになります。withコロナとの新しい生活を作っていくことが大切です。」とお話しをいただきました。質問コーナーでは、様々な質問が飛び出し、充実した講演会になり無事文化祭を閉じることが出来ました。

改めて、皆様のご協力に感謝申し上げます。

大田公民館

元気で活動しています



健康大学も女性学級もコロナ禍の中、紙上での開級式となりましたが、6月以降元気に活動しています。

大田公民館では、今年度11月末まで耐震工事で公民館が使えませんでした。しかし、それぞれの学級では、地域の集落センター等をお借りして、感染症予防対策を十分取りながら活動しました。

健康大学大田学級は、大人数のため全体での活動はできていませんが、その分、各クラブの活動は、「野殿転作促進センター」「玉戸農村集落センター」「幸町コミュニティセンター」をお借りして行いました。

女性学級では、毎月の健康体操から再開し、9月の「指導員講話」、10月の「グラウンド・ゴルフ会」、11月の「移動研修」と元気に活動しました。みんなと一緒に活動できて嬉しいという声も上がっています。

12月から、大田公民館での活動ですが、コロナ禍の中、新しい生活様式で、お互い気遣いながら元気に活動しています。これも地域の皆様のご協力が在ればこそと感謝しています。



嘉田生崎公民館

ザ・ヒロサワ・シティにて研修



令和2年度は、新型コロナウイルスの猛威からスタートしました。3密にならないことがコロナ禍対応の一つとなり、様々なイベントが中止せざるを得なくなりました。現在もコロナ禍に対する対応は継続しているなか、嘉田生崎公民館健康大学では、ザ・ヒロサワ・シティにある「パークゴルフ場」でパークゴルフに挑戦することになりました。

グラウンド・ゴルフと同様に競技すれば心配はないと思っておりましたが、大分違うことに気づきました。はじめは戸惑いながらも、次第に慣れてくるにしたがいパークゴルフの面白さに魅了され、好プレーのたびにあちこちから歓声が上がります。参加した皆さんが暫し童心に帰る楽しい時間を過ごすことができました。

また、ゴルフの後に施設の見学をしました。広い敷地には、YS 11型機やSL、ビニールハウスにはバナナやパイナップル、美術館には郷土の森田茂画伯の作品等が多く展示されています。驚くことばかりでした。



関本公民館

こつぎき「実践講座」



ことぶき学級では、7月に、「特殊詐欺にあわないために」という内容の実践講座を開きました。

筑西警察署の生活安全課の警察官の方を講師に招き、現在起きているさまざまな特殊詐欺について、実例をたくさん紹介していただき、



高齢者がどうしたら騙されないかわかりやすく教えていただきました。みんなが絶対に騙されないようにしようと心に誓いました。

短歌講座

今年度から新しく開始された「短歌講座」は、講師に神郡貢先生を講師に招き、年間10回の講座です。



受講生の皆さんは、毎回熱心に受講しています。短歌は難しいという印象を持ちますが、講師の丁寧な指導を受け、日本語の素晴らしさを実感しながら作品づくりに努めています。

河内公民館

「こごぶき」移動学習



今年度は 11月に瀬沼・大洗・那珂湊方面への移動学習を実施しました。いこいの村瀬沼ではパターゴルフ大会を実施し、皆さん初めての体験を楽しみました。また、大洗水族館では、イルカ・アシカショーを見ました。イルカやアシカの知能や運動能力の高さに改めて驚かされました。帰りに那珂湊魚市場でお土産を買い、コロナ禍の中でしたが、思い出に残る移動学習となりました。

やさしい刻字講座



中野治郎さんに講師としてお世話になり、家の表札づくりや自分の好きな言葉を板に刻み込んだ作品など、それぞれの作品づくりを楽しんでいます。作品は、幸町のパン屋さんのギャラリーに展示してもらっています。多くの皆さんに見ていただけたら幸いです。

黒子公民館

フォークダンス講座



今年度のフォークダンス講座は、コロナ禍のなか6月から12月までと、半年の長丁場になってしまいました。マスクを着けて一人踊り、手袋を使用してチーム踊りを実施しました。ステップパターンを覚えるのに苦労したようですが、脳トレにもなり、運動不足解消にも十分なつたように思います。

「こごぶき学級」移動学習



黒子こごぶき学級の今年度の「移動学習」は、ハッ場ダムから榛名湖へ、そして敷島公園のバラ園を見学しました。大自然と世界初の技術で造られているダムの調和は絶景でした。また、敷島公園のバラもみごとでした。

明野公民館

初心者の太極拳講座

太極拳講座は、呼吸や動きにより健康増進や体力づくりを図るとともに、太極拳の技術を体得し、仲間と楽しく交流することをねらいに開設されました。今年度も講師の飯島茂先生のご指導をいただきながら、活動しています。現代人は、体を動かす機会が少なくなっていると言われていきます。太極拳は無理のない動きで体を動かすことができ、健康づくりに大いに役立っています。



フラワーアレンジメント講座



フラワーアレンジメント講座は、制作活動を通して、花の美しさ、すばらしさを手にとって体験するとともに、技術を得得しながら仲間と楽しく交流することをねらいとしています。毎回、講師の松崎正明先生のご指導をいただきながら、いろいろな花を使って制作活動に励んでいます。作成したフラワーアレンジメントは、家に持ち帰り飾っています。

協和公民館

「楽しい折り紙講座」



今年度の新規講座として、「楽しい折り紙講座」を開設しました。14名の受講生は、講師の水元洋子先生のご指導の下、6月から月1回の講座(年7回)で、複雑な折り紙に真剣に取り組んでいました。この一年間で、七夕飾りや花かご、菊の花・立方体(パンダの顔・ピエロの顔)・クリスマス飾り・干支(丑)などの素晴らしい作品を作りました。

「高齢者ふれあい学級」

協和地区高齢者ふれあい学級は、古里・新治・小栗の3地区合計74名の学級生で構成されています。



8月には、「協和ふれあい寄席」と称して、真岡落語研究会のメンバー5名をお招きし、落語・紙切りを実施しました。皆さん楽しいひとときを過ごすことができました。





15年目を迎えたこの事業には、各種学級・講座・教室等を中心に各地区で積極的に参加され、仲間と励ましあいながら、目標をもち楽しく学習されています。

希望する市民に単位認定手帳を交付し、生涯学習関係機関等で主催する講座や教室などに参加した場合1回(2時間)につき1単位として認定し、50単位、100単位達成者には、生涯学習課が認定証及び記念品を贈呈する制度です。

単位認定手帳は、しもだて地域交流センター、各公民館、生涯学習課にあり、交付を希望する市民は(16歳以上)は、どなたでも受け取ることができます。

平成2年1月中旬より令和3年1月中旬現在で1000単位以上達成者が8人、500単位以上達成者が14人、300単位以上達成者が18人、100単位以上達成者40人、50単位達成者3人となっております。

あなたも、であい・ふれあい・学びあつて生きがいのある人生を送ってみませんか！

令和3年1月15日現在

◆ 生涯学習奨励単位認定事業 認定達成者

2900単位達成者		600単位達成者		300単位達成者		7 木村 雅江(甲)	8 杉山 功(中館)	
1 仁平 ひろし(一本松)	1 小島 とく(門井)	1 大澤 公子(茂田)	1 篠崎 裕子(甲)	8 早瀬 登美子(谷部)	9 永盛 いき(中館)	9 平野 武(市野辺)	10 淀繩 光子(寺上野)	
1700単位達成者		2 石原 英子(玉戸)	2 内田 文枝(茂田)	3 白石 美智代(幸町)	10 柳田 勝子(小川)	11 小野田 道(寺上野)	12 吉村 澄江(玉戸)	
1 藤田 信雄(清水)	3 内田 文枝(茂田)	3 富田 たか(海老ヶ島)	4 古澤 成子(嘉家佐和)	4 富田 たか(海老ヶ島)	11 齊藤 登美野(西石田)	12 野村 三郎(藤ヶ谷)	13 高島 雪子(関本中)	
1300単位達成者		4 古澤 成子(嘉家佐和)	5 杉山 トミ子(茂田)	5 古谷 典子(黒子)	12 飯村 美智子(飯島)	13 野村 三郎(藤ヶ谷)	14 高島 雪子(関本中)	
1 日向野 恵美子(岡芹)	5 杉山 トミ子(茂田)	6 大武 りい子(西石田)	6 大武 りい子(西石田)	7 植木 正明(関本肥土)	13 山田 則子(船玉)	14 高島 雪子(関本中)	15 柴山 宏子(小川)	
1200単位達成者		5 杉山 トミ子(茂田)	6 大武 りい子(西石田)	8 田中 小夜子(岡芹)	14 倉持 英史(東石田)	15 間々田 春美(二木成)	16 石上 信男(嘉家佐和)	
1 大島 広子(下中山)	1 塚原 芳子(成井)	7 植木 正明(関本肥土)	7 植木 正明(関本肥土)	9 荏部 美江(岡芹)	15 間々田 春美(二木成)	16 堀江 美津子(玉戸)	17 清水 はつひ(小栗)	
2 斉藤 豊(宮後)	2 望月 幸子(女方)	8 田中 小夜子(岡芹)	8 田中 小夜子(岡芹)	10 羽田 香世子(成田)	16 堀江 美津子(玉戸)	17 須藤 美代子(木戸)	18 直井 律子(下平塚)	
1100単位達成者		3 海老原 良子(小栗)	9 荏部 美江(岡芹)	11 齊藤 幸子(下平塚)	17 須藤 美代子(木戸)	18 大橋 和代(笹塚)	19 中本 一三(玉戸)	
1 片平 ミチ子(赤浜)	4 飯沼 直子(柳)	4 飯沼 直子(柳)	10 羽田 香世子(成田)	12 比護 裕子(乙)	18 大橋 和代(笹塚)	19 中本 一三(玉戸)	20 吉田 久美子(玉戸)	
2 福田 恒彦(樋口)	5 瀬畑 とく(乙)	5 瀬畑 とく(乙)	11 齊藤 幸子(下平塚)	100単位達成者		20 吉田 久美子(玉戸)	21 濱野 ひで子(乙)	
1000単位達成者		4 00単位達成者	12 比護 裕子(乙)	1 小島 初枝(細田)	2 入江 ヨシエ(嘉家佐和)	22 枝 茂子(井出蛸沢)	50単位達成者	
1 須藤 隆司(門井)	1 木村 弘子(下中山)	200単位達成者		2 入江 ヨシエ(嘉家佐和)	3 土屋 静代(伊佐山)	1 野口 喜久江(関本中)	2 田村 桂子(井上)	3 大林 正夫(田宿)
900単位達成者		2 神原 ハナ子(折本)	1 鈴木 良子(下岡崎)	3 土屋 静代(伊佐山)	4 小島 しげ子(細田)	2 田村 桂子(井上)	3 大林 正夫(田宿)	
1 藤澤 弘子(横塚)	3 瀬端 とみ子(掉ヶ島)	2 田口 喜代子(海老ヶ島)	2 田口 喜代子(海老ヶ島)	4 小島 しげ子(細田)	5 堀中 英子(門井)			
800単位達成者		4 太田 裕子(蓮沼)	3 早瀬 慶一(樋口)	5 堀中 英子(門井)	6 樫村 郁代(横島)			
1 野澤 よね(小林)	5 荒井 みさを(中館)	4 太田 裕子(蓮沼)	4 早瀬 慶一(樋口)	6 樫村 郁代(横島)	7 大和田 満江(下川中子)			
2 伊坂 美代子(丙)	6 木口 まさ子(門井)	5 松本 京子(中館)	4 松本 京子(中館)					
3 松田 静江(成井)		6 飯泉 範(猫島)	5 飯泉 範(猫島)					
		6 塩沢 靖子(菅谷)	6 塩沢 靖子(菅谷)					



ますます多様化している市民の皆さまの学習要求に対応するため、立正大学研究推進・地域連携センターが開催する「デリバリーカレッジ」(大学の知的財産である教授陣を無償で派遣し、市民を対象にさまざまなテーマに基づいた講義を展開する事業)と連携して開設しています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止と受講申込者・講師の健康を第一に考え、中止とさせていただきます。

毎年、講師としてお世話になっております立正大学名誉教授 清水多吉先生から、次のような内容のお手紙をいただきました。(二部抜粋)

今年、貴市での講演会、取り止めとのこと誠に尤もと思えます。(中略)コロナ災害が一日も早く去り、再び、美しい貴市の雰囲気に触れ、それに温かい貴市の人々に迎えらるる日の来るのを心待ちにしております。



編集後記

「密」の一字が令和二年の漢字に選ばれました。「密」は、心のつながりも表すそうです。ソーシャル・ディスタンスを保ちながら、心は「密接に」を意識し、「新しい生活様式」で事業を進めていきたいと思えます。

関係者のご協力により、生涯学習推進事業、全公民館主催事業を掲載した第16号を発刊することができました。

〈編集委員〉

- 須藤 和彦
- 齋藤 啓二
- 清水 博次
- 鈴木 克典

〈事務局〉
生涯学習課